

## 個別事業計画書

所管部署：福祉部 健康課

(単位:千円)

事業名	健康づくり推進事業	細事業名	生活習慣病予防健診	新継区分	継続事業
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る	根拠法令等	健康増進法		
	4 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する		高齢者の医療の確保に関する法		
	(1)市民の健康づくりへの支援				
事業計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	市民健診の結果からメタボリックシンドローム予備軍・該当者が男性で4割ある。要介護原因疾患では、脳血管疾患・整形疾患・認知症が68%を占めている。	平成21年度 予算現額			18,512
		平成22年度	メタボリックシンドロームに着目したメタボ予防健診、特定健診、すこやか健診を実施。肝炎ウイルス感染の有無を調べる血液検査を実施。	受診者数の増加。	18,512
		平成23年度	メタボリックシンドロームに着目したメタボ予防健診、特定健診、すこやか健診を実施。肝炎ウイルス感染の有無を調べる血液検査を実施。	受診者数の増加。	18,512
		平成24年度	メタボリックシンドロームに着目したメタボ予防健診、特定健診、すこやか健診を実施。肝炎ウイルス感染の有無を調べる血液検査を実施。	受診者数の増加	18,512
具体的な実施内容	命に係る心疾患・脳血管疾患等の生活習慣病の早期発見・予防のために、また、要介護の原因ともなるので、受診勧奨、悪化予防のためにも、メタボリックシンドロームに着目した検査・問診等を実施している。肝臓がん、肝硬変等の重い肝臓病の原因となるB・C型肝炎ウイルス感染の早期発見ため検査を実施している。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費			
事業の目的	生活習慣病を予防し健康寿命を延伸することで、市民の健康で自立した生活を支援することができる。				
事業の効果	健康の保持増進・要介護状態の予防。結果として、医療費・介護保険料の抑制。				